

令和 7 年10月15日(水) 発行



# 商大附高だより

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会  
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827



第96号 2025・10

い  
援  
撈

父母の会会長  
庄 司 直 樹

令和七年度、父母の会会長を務めさせて頂くことになりました、庄司直樹と申します。

父母の会とは？ 学校と保護者の連携を図り、子どもたちの為に、最良の教育環境を作り、大人社会の入口を整え、全ての行事において、本校に通う生徒がより良い学校生活を過ごせる為の組織です。この少子化時代ですが、本校に入学して、父母の会会員であったことが、子どもの成長のなかで良い思い出の一つと感じられる活動となれるように、努めていきたいと思っておりますので、会員の皆様のご理解、ご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

父母の会の活動としましては、総会、学年学級懇談会、マナーアップ運動、広報誌、隔年開催される

商大附高祭、今年度はスポーツ祭などの準備、受付、開催などです。たくさんの方の役員の皆様、教職員の皆様に助けられ、心より感謝しております。

9月2日・3日に高崎アリーナで開催されたスポーツ祭では、平日にもかかわらず、初日395名2日目546名の、保護者の方々の、応援参加をして頂きありがとうございました。

会場では、各クラスで揃えた、個性豊かで華やかなユニホームで、一生懸命に競技する姿、アリーナ中に響きわたる応援、青春のエネルギーを感じました。

私も、綱引きに参加させて頂き、3試合とも一生懸命に頑張り、勝利する事ができました。帰宅後「君たちもまだまだ未熟だな！」と、子どもたちに自慢したのですが、翌日は、筋肉痛で体中がバキバキになり、仕事で動くことが大変でしたが、良い思い出となりました。

開催にあたりまして、校長先生をはじめ教職員の方々、生徒会役員、関係者の方々にご尽力頂きました事に感謝申し上げます。

い  
援  
撈

校 長  
安 齊 義 宏

父母の会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年度も総会や学年学級懇談会を多数の保護者の皆様にご参加いただき、有意義な意見交換の場となりました。これまでのご協力に重ねて御礼申し上げます。

さて、今年は「大阪・関西万博」が開幕し、国内外から大きな関心が寄せられています。今回の万博は「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げ、人類共通の課題である環境問題や格差、健康・福祉の向上といったテーマに取り組み、その理念には「SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献」が据えられています。これは、未来を担う若い世代にとって大きな学びの機会であり、ユネス

コスクールに加盟している本校の教育方針にも深く響くものです。私たちが日頃から取り組んでいる国際理解教育や環境学習、ボランティア活動は、万博が目指す方向性と同じものと考えます。生徒たちが世界的な課題を自らの問題として捉え、主体的に学び、考え、行動する力を育むことは、これからの社会を生き抜くために欠かせない資質であると考えます。

一方で、社会には見過ごせない問題もあります。若者にまで広がる特殊詐欺の被害や加担のニュースは、強い衝撃を与えました。被害者にも加害者にもならないためには、正しい知識と強い意志を持ち、冷静に判断できる力を育むことが重要です。また、異常気象や自然災害など、私たちを取り巻く環境は日々大きく変化しています。だからこそ、生徒一人ひとりが「今、自分が学ぶべきこと・取り組むべきこと」に真剣に向き合い、基本を大切にしながら確実に歩みを進めることが求められます。本校の生徒たちは、学習活動・運動・文化の部活動・ボランティア活動など多様な活動に熱心に取り組み、それぞれが自信を培い、

## 学年委員長挨拶

三学年委員長 鶴見 愛理砂

力を伸ばしてきました。その積み重ねは必ず将来の糧となるものです。私たち教職員も、保護者の皆様と力を合わせ、生徒たちが成長する姿を温かく見守ってまいりたいと存じます。

今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年度、三学年委員長を務めさせていただきます。鶴見と申します。よろしく願いいたします。

三年生にとって商大附高での最後の一年も、残すところ半年ほどとなりました。九月には、最後の大きな行事であるスポーツ大会を終え、クラスの団結力もより一層高まったことと思います。

ここから卒業までの期間は、就職、進学など各々の進路に向けて重要なものとなります。成人を迎える年齢とはいえ、今はまだ親や学校の庇護のもとにある子どもたちです。進路の実現に向け、時に

は焦りを感じたり思い悩んだりすることもあるかもしれません。自らの思い描く将来に向け、自覚と責任を持って歩みをすすめることができるよう、私たち父母の会も学校と協力し合い支えていきたいと思っております。ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

子どもたちには、商大附高で出会えた先生方やクラスメイトとの縁を大切に、卒業まで充実した高校生活を過ごしてほしいと願っています。

二学年委員長 小和瀬 健

今年度、二学年委員長を務めさせていただきます。小和瀬と申します。宜しくお願い致します。二年生の皆さん、保護者の皆様、こんにちは。

先日行われた二年に一度の体育祭、高崎アリーナにて二日間無事に終えることが出来ました。どのクラスも練習から本番まで全力で取り組み、仲間と声を掛け合いながら競技に挑む姿がとても印象的でした。家庭では中々見る機会がないような、友達との満面の笑み

や、大声での応援、勝ち負けに対する感情の表現等々、「良い学校生活を送っているな」と改めて感じさせて頂ける機会となりました。当日、応援や準備にご協力くださった保護者の皆様、先生方にも心より感謝申し上げます。体育祭で培った団結力ややり遂げる力を、今後の学校生活や学習にも生かしていきましょう。

三年間の学校生活も丁度折り返しとなりました。これから自分の進路選択になります。大いに考えて、大いに迷って様々な人に相談して、様々な選択肢から自分だけの選択をしなければなりません。様々な経験をして自分の道を作っていくて頂ければと思います。人生に正解はないと思っています。皆様がやりたいことを全力で応援させて頂ければと思います。

一学年委員長 荻原 陽一郎

今年度、一学年委員長を務めさせていただきます。荻原と申します。宜しくお願い致します。入学式からあつという間に夏休みも終わり、高校生活を楽しんでおりますか？

三十年前の自分は野球部で部活

に専念しておりました。父母の会で高校へ訪れる機会があり懐かしく思い、また野球がやりたくなり地方大会の試合を観戦したりと、こんなに老いての身体でも気持ち青春時代に戻り心が躍りあの頃に戻りたいと。最近始めた壁キヤツチボールに身体健康のために励んでおります。生徒の皆さん、重要な三年間を惜しまずに楽しい事を見つけて勉強にクラブ活動で自分の実力や可能性・スキル・スペックなど最大限に発揮して今が磨けるチャンスだと思っています。高校二年生までピッチャーをやっていたましたが球速が伸びなく通用しないと内野手に転向になりましたが、三十年経ち今ではT i k T o kで球速を上げるトレーニング方法が調べられるほど時代は進化して便利になりました。

高校での経験や学問が社会へ出て生かされる瞬間がきます。何事にも前向きに取り組み、人と比べるのではなく目標を持って己に勝つてください。良い結果が必ず出ます。人生において良き思い出になり、仲間は一生の宝、かけがえのない仲間とはいいい感じでまた再会するものです。親しい友をいつま



## 父母の会総会報告

でも大切に、いつか自分の事をかばったり守ったりしてくれま  
す。憧れの学校生活を目一杯楽し  
んでください。

令和7年度父母の会・部活動後援会の総会が5月17日(土)午後2時00分より本校講堂にて開催されました。出席者は143名、委任状730名、有効総数873名と過半数を満たしたため、総会は無事成立いたしました。

総会は、間正良昭副会長の司会進行、根岸由美会計による開会宣言で始まり、永田衛会長と安齊校長より挨拶と学校の近況報告がありました。続いて議事に入り、事務局より令和6年度事業報告、決算報告並びに織茂恵子監事より監査報告があり、慎重審議のもと承認されました。

次に本部役員の改選が行われ、令和7年度新会長に庄司直樹さんが選出されました。同時に副会長3名以下総勢37名の役員が選出承認され、新体制がスタートした

## 令和7年度 父母の会本部役員

(部活動後援会本部役員)

| 会 長     |                | 理 事     |         |
|---------|----------------|---------|---------|
| 庄 司 直 樹 | (F3-9、F3-10)   | 甘 田 啓 子 | (F3-11) |
| 副会長     | 鶴 見 愛理砂 (F3-2) | 関 口 ゆ き | (S3-2)  |
|         |                | 川 嶋 理 良 | (F2-2)  |
|         |                | 米 山 由 紀 | (F2-3)  |
|         |                | 後 藤 佐 苗 | (F2-5)  |
| 小和瀬 健   | (F2-4)         | 三 原 芳 乃 | (F2-7)  |
| 荻 原 陽一郎 | (F1-3)         | 松 本 有 希 | (F2-8)  |
| 書 記     | 清 水 龍 宴 (F3-5) | 佐 藤 和 泉 | (F2-9)  |
|         |                | 平 野 舞 琴 | (F2-10) |
|         |                | 霞 純 子   | (F2-11) |
| 会 計     | 中 沢 俊 輝 (事務室)  | 監 事     |         |
|         |                | 稲 葉 ゆきこ | (F3-9)  |
|         |                | 高 見 純 子 | (S3-1)  |
| 青 木 朋 子 | (F3-8)         | 久 保 求   | (F2-8)  |
| 山 下 由 佳 | (F2-1)         | 本 多 美保子 | (S2-1)  |
| 高 橋 奈 未 | (事務室)          | 土 屋 恭 子 | (S2-2)  |
| 理 事     | 木 村 佳代子 (F3-1) | 内 藤 竜 一 | (F1-2)  |
|         |                | 新 井 智 子 | (F1-7)  |
|         |                | 秋 山 乙 深 | (F1-8)  |
|         |                | 野 澤 亜紀子 | (F1-9)  |
|         |                | 佐 藤 高 広 | (F1-10) |
|         |                | 島 田 玲 子 | (S1-1)  |
|         |                |         |         |
| 小 竹 美登里 | (F3-3)         |         |         |
| 原 勢 宏 美 | (F3-4)         |         |         |
| 懸 川 恵 子 | (F3-6)         |         |         |
| 吉 岡 理恵子 | (F3-7)         |         |         |
| 兼 久 和 代 | (F3-10)        |         |         |

しました。新役員を代表して庄司

新会長挨拶の後、事務局より令和7年度事業計画案、予算案が発表され、原案通り承認されました。

また、今年度学年委員長として、3年学年委員長鶴見愛理砂さん、2年学年委員長小和瀬健さん、1年学年委員長荻原陽一郎さんが紹

介されました。

最後に、本会にご尽力くださった永田前会長はじめ退任された役員の皆さまへ、学校長より感謝状と記念品が贈られました。退任者挨拶の後、鶴見新副会長の閉会挨拶で、会員の皆さまのご協力をもちまして総会は滞りなく終了しま

した。

なお、総会の結果につきまして  
はB L E N Dにてご報告させて頂  
いており、令和7年度父母の会・  
部活動後援会本部役員は別記の通  
りとなります。今年度もどうぞ宜  
しく願っています。

(書記 中沢俊輝)

父母の会 令和6年度決算報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位: 円)

| 収入の部            |            |            |            |                                                            |
|-----------------|------------|------------|------------|------------------------------------------------------------|
| 科 目             | 予算額        | 決算額        | 差異         | 備 考                                                        |
| 会 費             | 15,228,000 | 15,087,000 | 141,000    | @1,000×1,269人×12ヶ月                                         |
| 入 会 金           | 2,070,000  | 2,070,000  | 0          | @5,000×414人                                                |
| 受 取 利 息         | 1,000      | 1,846      | △846       | 定期預金・普通預金                                                  |
| 衛 生 費           | 1,269,000  | 1,271,000  | △2,000     | @1,000×1,269人                                              |
| 前 年 度 繰 越 金     | 6,856,129  | 6,856,129  | 0          |                                                            |
| 合 計             | 25,424,129 | 25,285,975 | 138,154    |                                                            |
| 支出の部            |            |            |            |                                                            |
| 科 目             | 予算額        | 決算額        | 差異         | 備 考                                                        |
| 備 品 費           | 2,000,000  | 1,979,560  | 20,440     | 理科室用暗幕交換・教室用カーテン交換・新部室棟製氷機                                 |
| 会 議 費           | 1,200,000  | 1,290,745  | △90,745    | 役員会・学年学級懇談会経費・各会議参加費                                       |
| 慶 弔 費           | 150,000    | 115,100    | 34,900     | 香典・供花                                                      |
| 補 導 費           | 50,000     | 0          | 50,000     | 校外の生活指導費                                                   |
| 環 境 整 美 費       | 2,000,000  | 1,074,918  | 925,082    | 掃除用品・ゴミ処理他                                                 |
| 保 健 衛 生 費       | 2,500,000  | 2,251,480  | 248,520    | サニタリーボックス設置・交換                                             |
| 旅 費 交 通 費       | 300,000    | 70,896     | 229,104    | 役員研修交通費等                                                   |
| 部 活 動 賛 助 費     | 2,500,000  | 2,500,000  | 0          | 部活動後援会の補助                                                  |
| 消 耗 品 費         | 30,000     | 0          | 30,000     | コピー用紙等                                                     |
| 進 路 対 策 費       | 2,000,000  | 1,935,956  | 64,044     | 進路資料、2024年度版大学入試シリーズ                                       |
| 生 徒 会 事 業 協 力 費 | 2,000,000  | 44,420     | 1,955,580  | 商大附高祭・予餞会協力金                                               |
| 卒 業 生 記 念 品 費   | 400,000    | 276,000    | 124,000    | 卒業祝紅白餅                                                     |
| 教 育 研 修 費       | 500,000    | 167,105    | 332,895    | 研修補助                                                       |
| 印 刷 費           | 1,000,000  | 752,400    | 247,600    | 商大附高だより・学年学級懇談会結果報告書                                       |
| 車 輛 運 営 費       | 500,000    | 0          | 500,000    | 車輛維持費                                                      |
| 諸 会 費           | 3,500,000  | 2,924,646  | 575,354    | PTA 連合会費・スポーツ振興センター負担金<br>高P連賠償責任補償制度加入<br>2024年台湾東部沖地震義援金 |
| 雑 費             | 200,000    | 146,427    | 53,573     | 大会パンフレット協賛広告料等                                             |
| 車輛購入積立金繰入支出     | 2,000,000  | 2,000,000  | 0          | 定期預金積立                                                     |
| 創立120周年記念事業費    | 1,000,000  | 1,000,000  | 0          | 定期預金積立                                                     |
| 育英基金協力金         | 1,000,000  | 1,000,000  | 0          | 学園育英基金へ寄付                                                  |
| [ 予 備 費 ]       | 300,000    | 0          | 300,000    |                                                            |
| 次 年 度 繰 越 金     | 294,129    | 5,756,322  | △5,462,193 |                                                            |
| 合 計             | 25,424,129 | 25,285,975 | 138,154    |                                                            |

※特別繰越金

| 科 目                     |             | 金 額       | 科 目                     |                 | 金 額        |
|-------------------------|-------------|-----------|-------------------------|-----------------|------------|
| 創立120周年<br>記念事業積立金      | 前 期 末 累 計 額 | 7,000,000 | 車 輛 購 入<br>積 立 金        | 前 期 末 積 立 累 計 額 | 8,000,000  |
|                         | 当 期 積 立 額   | 1,000,000 |                         | 当 期 積 立 額       | 2,000,000  |
| 合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 ) |             | 8,000,000 | 合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 ) |                 | 10,000,000 |

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校

父母の会 会長

〃

父母の会 会計

〃

事 務 局

部活動後援会 令和 6 年度決算報告書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで (単位：円)

| 収 入 の 部      |            |            |             |                                 |
|--------------|------------|------------|-------------|---------------------------------|
| 科 目          | 予算額        | 決算額        | 差 異         | 備 考                             |
| 会 費          | 22,842,000 | 22,630,500 | 211,500     | @1,500×1,269人×12ヶ月              |
| 入 会 金        | 2,070,000  | 2,070,000  | 0           | @5,000×414人                     |
| 賛 助 会 費      | 3,000,000  | 3,000,000  | 0           | 父母の会 250万円 同窓会 50万円             |
| 雑 収 入        | 3,000,000  | 1,140,356  | 1,859,644   | 大会派遣費補助金収入                      |
| 寄 附 金 収 入    | 300,000    | 29,513     | 270,487     | 自動販売機売上手数料                      |
| 受 取 利 息      | 1,000      | 865        | 135         | 定期預金、普通預金                       |
| 部活動振興基金取崩    | 0          | 5,000,200  | △ 5,000,200 | 定期預金取崩                          |
| 前 年 度 繰 越 金  | 2,946,224  | 2,946,224  | 0           |                                 |
| 合 計          | 34,159,224 | 36,817,658 | △ 2,658,434 |                                 |
| 支 出 の 部      |            |            |             |                                 |
| 科 目          | 予算額        | 決算額        | 差 異         | 備 考                             |
| 大 会 費        | 21,000,000 | 18,024,690 | 2,975,310   | 北九州総体／岐阜全国総文／<br>全国選抜他／協会・連盟登録費 |
| 報 償 費        | 8,500,000  | 10,706,328 | △ 2,206,328 | 部活動指導経費                         |
| 合 宿 費        | 1,000,000  | 1,366,562  | △ 366,562   | 合宿補助                            |
| 備 品 費        | 1,500,000  | 1,240,858  | 259,142     | 部活動消耗品各種他                       |
| 強 化 費        | 1,400,000  | 1,140,190  | 259,810     | 強化大会等経費・講習会・施設利用料               |
| 渉 外 費        | 100,000    | 0          | 100,000     | 広告協賛金他                          |
| 車 輦 運 営 費    | 300,000    | 145,530    | 154,470     | 車輦維持費                           |
| 車輦購入積立金繰入支出  | 0          | 0          | 0           | 定期預金積立                          |
| 部活動振興積立金繰入支出 | 0          | 0          | 0           | 定期預金積立                          |
| 雑 費          | 50,000     | 550        | 49,450      |                                 |
| [ 予 備 費 ]    | 200,000    | 0          | 200,000     |                                 |
| 次 年 度 繰 越 金  | 109,224    | 4,192,950  | △ 4,083,726 |                                 |
| 合 計          | 34,159,224 | 36,817,658 | △ 2,658,434 |                                 |

※特別繰越金

| 科 目                     |           | 金 額         | 科 目                     |           | 金 額       |
|-------------------------|-----------|-------------|-------------------------|-----------|-----------|
| 部活動振興積立金                | 前期末積立累計額  | 14,500,000  | 車 輦 購 入 積 立 金           | 前期末積立累計額  | 2,500,000 |
|                         | 当 期 取 崩 額 | △ 5,000,000 |                         | 当 期 積 立 額 | 0         |
| 合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 ) |           | 9,500,000   | 合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 ) |           | 2,500,000 |

| 科 目                     |               | 金 額       |
|-------------------------|---------------|-----------|
| 春高バレー出場特別預金             | 前 期 末 累 計 額   | 3,382,068 |
|                         | 受 取 利 息       | 231       |
|                         | 予 選 決 勝 バ ス 代 | △ 83,380  |
| 合 計 ( 当 期 末 積 立 累 計 額 ) |               | 3,218,376 |

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校  
〃  
〃

部活動後援会 会長  
部活動後援会 会計  
事 務 局

入学当初、クラスに男の子がわずか3人と聞き、正直なところ少し心配していました。新しい環境の中でうまくなじめるだろうか、気の合う友達はあるだろうか：と親として気がかりな日々でしたが、今では毎朝元気に登校し、クラスでの出来事や友人との話をしてくれる息子の姿を見て安心していきます。限られた人数の中でも、しっかりと自分の居場所を見つけ、前向きに過ごしていることを嬉しく思います。これからは、もっと周囲に自分の考えを伝え、積極性を養ってほしいと願っています。

また、息子は、「文武両道を目指したい」という思いから小学生の頃から長年続けてきた、バスケとボール部に入学しました。友達にも恵まれ、楽しく活動できているようです。仲間と切磋琢磨し、喜びを分かち合う経験が、きっとこれからの人生においても大きな

普通科特選 小原美帆

一年生  
父母が語る

我が子に望む  
高校生活

糧になると信じています。

高校生活は、ただ勉強するだけでなく、人としての土台を築く大切な時期だと思います。息子には、これからも色々なことに挑戦し、失敗を恐れずに前に進んでいってほしいです。そして、自分の「好き」や「得意」を見つけ、自信を持って成長してくれることを願っています。

この三年間の高校生活が、息子にとってかけがえのない思い出となり、大きく羽ばたくための未来への第一歩になることを、心から期待しています。

#### 普通科特進 内藤 竜一

娘が高校生活を迎えるにあたり、父親として願うのは「自分らしく挑戦し、充実した三年間を過ごしてほしい」ということです。中学までとは環境が大きく変わり、学習内容も一段と難しくなります。思うようにいかず、壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、その経験こそが成長につながると信じています。

勉強はもちろん大切ですが、それ以上に人との出会いを大切にし

てほしいです。友達や先生との関わりを通して、自分の考えを広げたり、違う価値観を知ったりすることは、将来の大きな財産になります。互いに支えあえる仲間を見つけることが出来れば、つらい時も前向きに乗り越えられるはずです。

部活動や学校行事にも積極的に取り組み、さまざまな経験を積んでほしいと思います。結果よりも過程を大切にし、自分なりに全力を尽くすことが何よりも意味のあることです。

高校三年間は人生の中でも特に濃い時間です。どうか悔いのない日々を送り、自分の未来に向けて大きく羽ばたいてほしいと願っています。

#### 普通科進学 佐藤 高広

先日、行われましたスポーツ大会を高崎アリーナで観戦させてもらいました。日常生活とはかけ離れている大きな会場で生徒たちは自分達で考えた個性的なユニフォームに包まれて競技していました。

競技が始まると生徒たちは真剣な眼差しで競技に集中、また違う場

面では笑顔からこぼれた笑い声が会場中から聞こえて、その空間にいられるだけで、一生徒の親である私はとても幸せな気持ちにさせていただきました。十数年前、自分の子供が生まれた日、ただ健康にすくすくと育ってくればそれでいいと思いました。その気持ちは今でも変わりません。そして、体の成長と同じくらい大切な心の成長を願うのも、親の願いです。社会に出る予行練習が学校生活なら、我が子には学校生活での学びを通じて、自分を成長させる事をしてもらいたいと思います。勉強を頑張る事や将来の夢を見つけてそれに挑戦する事、未来に向けて進んでもらえたらと思います。最後に、あれこれ言いましたが、いづどんな時も自分の置かれた環境で楽しんでくれたらそれでいいと思います。我が子にはこの学校の、このクラスの、この仲間たちと共に、今という時間を有意義な時間にしてもらえたら幸いです。

#### 総合ビジネス科 島田 玲子

我が子の第一志望は商大附の総合ビジネス科です。しかし知って

いる人達は普通科だった為、本当にS科でいいのか、友達が出来なかったらどうしようと迷い不安になりながら進路を決めました。入学して約5カ月が過ぎた頃に「私、この科で本当に良かった、先生も友達も良い人達でこの学校に決めて本当に良かったよ。」と嬉しそうな話を聞く事ができて親としても一安心しています。

高校生活ではS科に決めた一番の理由、資格を沢山取得したいを目標に、勉強にしっかりと取り組んでほしいと思います。成績そのものが大事というよりも、努力を重ね自分の限界に挑戦する経験をしてほしいです。また友達や沢山の友達と出会い、時に悩み、時に助け合う中で仲間と色々な事を学んでほしいです。一人では乗り越えるのが難しい事もあるかもしれませんが。そんな時は一人で悩まずに周りの人達に頼る事を忘れずに。最後に、失敗を恐れず何事も前向きな気持ちで挑んでください。我が子が、笑顔と希望にあふれた高校生活が送れるよう、私はいつまでも応援しています。

二年生  
父母が語る我が高校時代  
夏の思い出

普通科特選 山下 由佳

娘には常々、前向きに取り組む姿勢と向上心を持って高校生活を送って欲しいと話しているので、私自身の高校生活は語るに忍びないので、3年間レジ打ちバイトをしていました。

親にお小遣いまでの負担をかけたくない一方、気兼ねなく自分で使えるお金を得たかったので、高校生になったら絶対に働こうと決めていました。幸いすぐに近所のスーパーに採用が決まり、放課後のシフトは高校生メンバーが占めていたこともあり、楽しい環境で仕事に対する姿勢やコミュニケーションスキルを磨くことができました。当時はセルフレジがなかったもので、現金を扱うことの責任感が深まり、迅速かつ正確に釣り銭を渡すことに力を尽くしました。しばらく経つ頃には、増えていく通帳の残高を見ることが趣味となっていました。不思議なことに

使うために始めたはずが、貯まってくると思いたくないのです。ゆえに、今度はいかにお金を使わないで過ごすかを考えました。

それで、友人からもらった三国志のゲームをひたすらプレイし、炬燵の天板にフェルト生地を貼った自作の卓を友人達と囲い、ボードゲームをして過ごしました。そんな平凡な日々が楽しかった日々として思い出されます。

皆さんの頑張って過ごしている毎日が、いずれ楽しかった思い出として残るように願っています。

普通科特選 米山 由紀

高校時代、約2年間生徒会役員をさせていただきました。中学時代何をしてもしんどいと感じられなまま過ごしていた私には想像できないことでした。高校でも変わらないのだらうと思いながら過ごしていました。担任の先生に声をかけていただき、選挙に出ることになりました。

約2年、大きな行事を成し遂げたことはもちろん、毎日みんなで集まって話をしたり、普段の活動も責任を持って行うという経験は

私の成長に大きな影響を与えてくれたと思います。

最後の夏の引き継ぎ合宿もとても印象に残っています。引き継ぎを無事に終え、みんなで遊んだこと。ディベートでそれぞれ意見を出し合い、一つのテーマについて真剣に考えました。これが最後だと思うと、とても寂しく感じたことを覚えています。毎日楽しいと思わせてくれた友達や先生には、感謝の気持ちしかありません。

今回、この原稿を書くことになり、久しぶりに卒業アルバムや写真、日記を見返してみました。当時考えていたことなどを懐かしく思い出しました。

今しかない高校生活。自分たちの時間をどう使うかはみなさん次第です。思う存分楽しんでください。

普通科特進国際 千明 奈麻

昨年の投稿を読むと勉強や部活で切磋琢磨し励んだ思い出ばかり。自分の過ごし方が少し恥ずかしいような気持ちになりました。私は勉強にも部活動にも力を入れず考えていたのはおしやれや恋愛ばかり。夏の光景は雑誌を回し読みし

た暑い教室や流行りのバッグが欲しくて東京に行った夏休み、好きな人を応援したグラウンドなど思い出されます。

2年生の夏という将来の話題が出た頃、私は進路の不安があつたのに誰にも相談できずに楽しいことばかりに目を向け過ごしていました。

夢も曖昧なまま、憧れの東京に進学し今は高校生の頃には名前すら知らなかった職業に就き長くなります。これまで曖昧でも、興味が沸くものに動き多くの経験を積んだからこそたどり着いた自分の居場所と胸をはって言えます。大人になっても全てが上手くいくわけではないけれど、キラキラしたあの夏のように好きな事に動いて、これからも経験だなと前を向いた今年の夏になりました。

普通科進学 佐藤 和泉

私の高校時代は、自分の世界に没頭していた時期だったように思えます。特に音楽に夢中になり、某バンドのファンとしての生活にとても熱が入っていました。

当時の私はあまり周囲に目を向



けられず、自分のことばかり考えていました。親は私のことを理解してくれていて、コンサートに行く際の駅までの送迎をしてくれていた事もありました。当時の親は今の私と年齢が変わらなかつたと思うと、毎日仕事をし、家事をし、子の面倒を見、大変ななかしてきていたのだなと痛感致します。

割と自由に生活させてくれていましたが、親との約束は「学校には病気の理由以外では休まず必ず行く事」でした。私はその約束は守らなければならぬと努力しました。どんな天候の日も、親を頼らずに通学した記憶があります。遅刻もしないようにつけていた事もあり、休んだり遅刻をした覚えがありません。

勉強に力を入れていた訳ではありませんが、どうやら学校のテストでは割と良い点数が取れる方だったので、2年生の時は組のトップ5にいつも入っていた覚えもあります。そうに言うのも、当時の担任の先生が成績の良い者は、好きな席を選んで良いとしてくれて、一年間ずっと仲良い友達と4人で同じ席にいた記憶があります。某バンドのファン活動はいつも

隣県の友達と楽しんでいました。一つ年下の友達でしたが、大人びていて気がとても合い、お互いの家を行き来する事もありました。なかなか他県の文化に触れる機会もなかったため、他県に行く度に目新しい物や言葉の文化がとても楽しく、良い経験になったと思います。

多感な頃に学校での生活、友人との関係、親との関係、色んな文化に触れあう機会は貴重で、とても有意義であつたと思います。我が子にも沢山経験してもらえたらと思います。

### 総合ビジネス科 本多 美保子

高校時代の過ごし方として最も取り組んだことは、自身が考える「高校生にしかできないこと」でした。学習はほどほどに・・・特に夏休みは様々な経験をしました。自分の可能性や、生きている環境において世界を広げることを、高校生活の中で目標にしていました。季節ごとに違った場所でアクティビティにチャレンジしたり、知人の事業のお手伝いをしたり、ボランティア活動にも参加しました。

特に、国際的な関わりを持てる環境が周りにあり、他国の人々との交流を持てたことが印象に残っています。現在の様に便利な翻訳ツール等はありませんでしたので、事前に言葉や国について調べたり、ジェスチャーで会話もしました。

そしてその後、修学旅行先の海外の学校での交流会で、代表挨拶をしてみないかと先生に提案を頂き、チャレンジしました。大勢の前での英語のスピーチは緊張しましたが、大変良い機会を頂けたと、今も感謝しています。

高校時代は無限の可能性があると思います。子どもたちにも、今しかできない経験をたくさんしてもらいたいです。

### 三年生 父母が語る

## 進路達成に向けて 我が子に送る エール

### 普通科特選 木村 佳代子

気がつけば高校生活もあとわずか。初めて制服に袖を通した日の姿が、つい昨日のことのようで、

月日の流れの速さに驚かされます。いよいよ大学受験本番が近づいてきましたね。模試の結果に一喜一憂しながらも、机に向かって努力を続けているあなたの姿を見て、母として胸が熱くなります。たとえ眠そうな顔で教科書を眺めていても、その頑張りはちゃんと伝わってきます。

これからの数か月は、本当に大変で息が詰まりそうになる時もあるでしょう。でも、その先には新しい世界が待っています。大学では、自分の好きな分野を思いきり学び、仲間と語り合い、ちよつとくらい寄り道もして、豊かな時間を過ごしてほしいと思います。

「お母さんの応援はちよつと暑苦しい」なんて言われそうですが、それでも言わせてください。今まで頑張ってきた自分を信じて、最後まで走り抜けてください。受験が終わったら、あなたの大好物を山盛り作ってお祝いします。その日を心待ちにしながら、これから全力で応援します。

### 普通科特選 小竹 美登里

「どこでもいいから大学生になり

たいな。」

2年生の娘はこう言いました。

3年前、一般受験をした姉を見ていたので大変さがわかっていから出た言葉だと思っています。

高校生になったら何か部活に入りたいと言っていた娘は全くの初心者で吹奏楽部に入りました。

同級生、先生、先輩、後輩に恵まれて無事最後の定期演奏会を終えました。終演後、来てくれた友達と話す姿や後輩からもらった色紙を読んで涙する姿を見てここに入ってよかったねと思いました。今年野球部の応援もでき、私も一緒に勝利を見ることができました。いい思い出です。

さて、娘の進路ですが三年生になり「一般で受けますのでよろしくお願いします。」と宣言されました。

色々と調べていくうちにきたい大学ができたようです。だいぶ頑張らないといけませんね。

親はサポートしかできません。進路が決定するのは卒業式のあとになります仲間はいま

お互いの推し活も励みに、残りの高校生活を大切に過ごしましょう。応援しています。

### 普通科特進国際 清水龍宴

息子が3年生になったらこのテーマで投稿するんだと予期して気が重かったのですが、とうとう順番が来てしまいました。

思えば1年生の夏から、具体的に進路を考えるように促されてきたのですが、やはり何か一つに絞るのは難しい気がします。それでも3年生になると、先生方から、息子の得意分野を念頭に思いがけない有名校の選択肢が提示されました。一時は私自身も妄想状態だった気がします。もともと、今現在は息子も私も現実的な路線に軌道修正しています。

さて、自分自身が進路を決めた時をふり返ると、反省すべき点があります。私は正義だと思うこと、高潔だと思うことを重んじるあまり、視野が狭くなっていました。それで、一緒に進路を考えて下さった先生のアドバイスを真剣に考えることもなく、自分の意向を通してしまいました。

息子には何かに縛られることなく、いろいろな人の意見をしっかりと聞いて検討し、納得のいく答えを見つけてほしいと願っています。

その外交的な性格と、とんでもない体力を生かせる場所がきつとあるはず。突き進め！なお、進路が公立学校であれば、親としては大変ありがたい。

### 普通科進学 吉岡理恵子

小学2年生の春、娘はバレーボールを始めました。集団生活の学びになればいいなと、見守るところからスタートした父母。気づけば早十年。とても嬉しいことに、いまだに応援させてくれています。

そしてこの夏、彼女は大きな決断をしました。自分がこの先どうありたいのか、そのために必要なことは何か、そして何がしたいのか、考え、悩み、決意しました。母からは「欲張ればいいよ」と一言、それは父からの言葉でもあり、「叶えられないことはない、やれば出来る」は我が家のモットーなのです。

昨年度の広報でも記しましたが、「大人への階段はいつもすぐそばにあるから、子どもでいられるこの時に、今しか出来ないこと」に向き合ってもらいたい。子ども達に向けるエールは、この言葉に尽

きます。人それぞれその形は違うけれど、新しいことを学びたいと決意した娘は、きつとこれから自ら決めたことに一生懸命に取り組む、全力で楽しみ、素敵な日々を過ごしてくれることでしょう。

そしてこの先もずっと、心豊かに、人を思い人に思われる存在であって欲しいと願っています。

あなたには、絶対的味方が少なくとも5人はいることを心に留めて、自信を持って羽ばたいてください。寂しさをこらえて見送ります。いつてらっしゃい。

### 総合ビジネス科 関口ゆき

高校三年生になり、就職か進学かどうしようかと進路について考えるようになりました。

私が高校生の時には幼い頃から夢があり将来の目標が明確になっていたなあと思い出され現在に至っています。そのためか我が子にも将来自分がどうなりたいのか、どういう仕事につきたいのかをきちんと考えて進路選択をし、明確にしてほしいことを伝えました。これから何がやりたいのか、どうしたいのかわからないのであれば、

就職をしてから自分のやりたいことを見つけるのも良いのではないかとということ。進学するのであれば目的がきちんとあり、資格取得ができるほうが良いのではないかと話をしましたが、私の意見には首を縦にはふらず、納得いかない顔をし、どうしようかと考えていたのかなと思います。将来はこうあるべきという私の考えをおしつけていたのかもしれないと反省しました。そんな時に担任の先生や他の先生方にたくさん相談し、アドバイスをして頂いた中で、自分は将来こうなりたいという目標がみつかり、達成するには大学に進学することが具体的になりました。

大学進学については、本人の強い意志もあり、高校で学んでいることや部活動での経験も生かされるのではないかと思います。大学に入ると全て自分でやっていかなくてはなりません。たくさんの人と出会い、学び、いろいろな壁にぶつかり葛藤することがあると思いますが、ひとつひとつを自分の糧にし目標達成をしてほしいです。絶対無駄なことはありません。

これからも周りの人に感謝し、

いつでも笑顔を忘れず、前を向いて頑張っていってください。親として一人の人間として、見守り応援しています。



### 特別進学選抜・特別進学コース 一年主任 角 俊作

入学式、103名の新入生が満開の桜を迎えられ、新たな一歩を踏み出しました。四月には校内研修で交流を深め、その中の球技大会では声を掛け合いながら仲間との絆を強めました。日々の授業や部活動など、今年の1年生は特に明るく前向きに取り組んでいるように思います。

特選・特進コースでは朝学習などを実施し、日々の学習習慣を確立と基礎学力の定着を大切にして

います。積み重ねこそが将来の大きな飛躍につながる土台となります。全体的に遅刻や欠席も少なく前向きに取り組んでいる姿勢を見て、今後の成長と活躍が期待されます。

二期期には英語検定への挑戦や模擬試験が待っています。努力の成果を自ら感じられる好機です。で、ぜひ意欲的に取り組んでほしいと思います。また、探究学習において自分で問いを持ち、探究していくというプロジェクトが始まります。生徒一人ひとりが可能性を広げていけるよう、我々も取り組んでいきたいと思っています。

### 特別進学選抜・特別進学・ 特別進学国際コース

#### 二年主任 内田 由香

学校生活にも慣れ、自分のペースで過ごせる2年生のこの時期に、生徒には、じっくりと自分自身について考え、進路実現に向けて良いスタートを切ってもらいたいと考えています。1年次に続いて、総合的な探究の時間を、2年次では週2時間で行い、それぞれが社会課題について自分で掲げたテーマに沿って探究活動を行っています。

マに沿って探究活動を行っています。現代は新しい技術や考え方が次々に生まれ、変化が激しく将来の予測も困難な時代で、必要とされる力も以前からは着実に変化しています。私たちはさまざまな活動を通じて、学力だけでなく課題発見力や批判的思考力、創造力、協働力などさまざまな力を育み、生徒に新しい時代を生きていく活力を養ってほしいと願い、指導を行っています。今年度は高校生活最大の行事である修学旅行が3月に控えています。こちらも調査や探究を通じて未知の国や文化への理解を深め、より充実したものにしたいと考えています。

2年生も振り返り地点を過ぎました。未来を見通して行動する力を養うべく、今後も指導を続けてまいりたいと思います。ご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 特別進学選抜・特別進学・ 特別進学国際コース

#### 三年主任 神戸 沙織

4月のディズニー旅行を全力で楽しんだ3年生は、受験生として

の自覚を深め、日々努力を積み重ねています。朝 8 時 15 分からの朝学習では、眠そうな表情を見せつつも真剣に共通テスト対策のリスニング練習に取り組み、放課後や早朝の補習も、強制でなくても多くの生徒が集まり、自分に必要な科目に前向きに取り組んでいます。このコースの生徒の真面目さや主体性を改めて頼もしく感じています。

部活動においては、目標を達成できた生徒も、思うような結果を出せなかった生徒もいましたが、それぞれがやり切り、多くの部活動が一区切りを迎えました。これまで培った経験や仲間との絆は、受験生活乗り越えるうえで大きな支えになるはずです。

これからの受験期は学力を高めるだけでなく、精神力を養う時期でもあります。自分を律する力、忍耐力、思い通りにいかないときにめげない力―これらは将来社会に出たときに必ず役に立ちます。安易に妥協したり正当化したりすることなく、真摯に学び続けてほしいと願っております。

夏休み中の三者面談では保護者の皆様にお世話になりました。今

後もご理解とご協力をいただきながら、生徒が希望の進路を実現できるような支えてまいります。

#### 一学年進学コース主任

### 茂野 宏道

1 学期も終わり、生徒たちは少し落ち着いた表情で夏休みを迎えました。この原稿が出るころには元気な姿で 2 学期を過ごしていることと思います。早いもので入学から約半年。生徒たちは家庭を離れて過ごす時間が増え、生活習慣や人間関係も安定してきたように感じます。進学コースの生徒は、学習面では基礎を積み重ねながら、探究学習などを通して、将来に直結する力を身につけています。同時に、部活動や行事に熱心に取り組む姿からは、協調性や責任感、忍耐力といった学力以外の大切な成長も見えて取れます。保護者の皆様にとつては、学業の成果や進路の不安がどうしても気にかかるところかと思えます。しかし、高校生活の最初の一年で大切なのは、知識を詰め込むこと以上に、自ら学びに向かう姿勢と健全な生活習慣を育むことです。

2 学期は行事が多く、仲間と協力しながら物事を成し遂げる経験が子どもたちをさらに成長させます。私たち教員も、生徒一人ひとりが安心して学び、挑戦できる環境を整え、日々の小さな変化を見逃さずに支えてまいりたいと考えています。ご協力、よろしくお願いいたします。

#### 二学年進学コース主任

### 角田 諭志

2 年生となり生徒たちは文系、理系の二つにコースに分かれ、それぞれの希望進路に応じた学習に主体的に取り組んでいます。また、部活動では中心として活躍し、校外ボランティアなどの活動に積極的に参加し、充実した学校生活を過ごしています。

今年度の 2 年進学コースでは『GPA (群馬魅力化計画)』と題して、群馬県の魅力を向上させていくために、商品やイベントの企画を企業と連携を図って創出することを目標にした探究活動を進めています。この活動を通して、柔軟で多角的な思考力、問題解決力、主体性などいわゆる非認知能力の

涵養を目指しています。どのような『モノ』ができるか楽しみにしててください。

高校生活は人格形成のとても大切な時間です。生徒には何事にも目標を定め、挑戦してもらいたいです。定期テストだけでなく、なりたい自分や将来の自分を可視化し、挑戦と振り返りの繰り返し、挑戦と振り返りの繰り返しが有効であり、自己成長に繋がります。そのためにも学校と家庭での連携・支援体制をより高めていくしたいと思います。ご協力よろしくお願いたします。

#### 三学年進学コース主任

### 加賀美 隼人

期待と不安を抱えながら入学をしてきた頃から早二年。多くのことを経験し、学び、心身共に成長した 3 年生の姿は逞しく、後輩の手本となつてほしいと願うばかりです。4 月での日帰り旅行では、クラス替え後、時間も経っておらず、まだどこもない友人関係の中に、新しい友人との友情の輪を広げると同時に、親しい友人と深い絆を確認できたと思います。部活動では中心となつて取り組み、自



覚と覚悟を後輩に見せられたのではないのでしょうか。

さて慌ただしい1学期が終わり、2学期を迎えました。高校3年生にとって「進路を決める」という大きなテーマがあります。進路実現で順風満帆な生活を送る人はいません。誰もが悩み、葛藤し、失敗と反省を繰り返し、その中で自己を見つめ、やるべきことを探求し、自己を確立していきます。この「進路を決める」ということは大きな成長の過程となります。保護者の皆様におかれまして是非お子さんと向かい合って一緒に考えていただけるとありがたいです。進路達成に向けて全力でサポートしていきますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

### 会計・総合ビジネスコース主任 難波久枝

今夏、研修にて生成AIの活用やCADを利用した3DCGコンテンツの制作を学ぶ機会に触れました。本校とはまた異なった環境の中で学びは新鮮で、わくわくしながら研修を受けました。使用

したソフトウェアはブラウザ上で利用できるもので、特にお金のかかるものではありません。本校の授業にもすぐに導入できる内容であり、大変充実した研修となりました。

私が情報技術について学び始めてから、技術は大きく変化していますが、新しい知識や技術を得る度に喜びを感じています。そして、そのたびに、生徒にも同じような気持ちで授業を受け、楽しく学んでほしいという思いになります。

本校の情報に関する学びは、商業科から始まり、現在の総合ビジネス科に至るまで、長きに渡り続いております。普通科においても、必修化される以前より生徒へ情報教育を行い、コンピュータに触れる機会を多く作ってきました。これからも機器は形を変え、技術はめざましく変化し続けると思いますが、本校の強みである「情報教育」はこれからも継続していきたい、と強く思った夏でした。



## 職員寄稿

### 失敗のその先へ



中谷 菜緒

「失敗」と聞くと皆さんはどんな印象を持ちますか。怖いもの、避けたいもの等の印象があると思います。失敗しても果敢に挑める人もいるかもしれません。しかし、私はそうではありませんでした。

私は本校の普通科旧国際文化コースに入学したとき、夢がありました。中学二年生から習っている日本舞踊を世界に広めたいという夢です。当時唯一A.L.Tの先生の授業があり、海外へ修学旅行に行く国際文化コースを選択しました。海外に行ったことで世界の広さを知り、自分が日本のことを知っている以上に知らないことを知りました。そして、やはり日本舞踊が好きだという気持ちが高まり、東京芸術大学への進学を目指しました。受験で必要な課題曲の自主稽古を毎日行い、やったこともなかった楽典という音楽の筆記試験の勉強

強にも取り組みました。しかし、結果は通過ならず。生意気ながら当時は受かると思っていたので落ち込みました。誰とも会いたくないし、試験の結果報告もしたくないという私でした。浪人するつもりでしたが、同級生が四月から新生活を始めると思うと、このままでもいいのか焦りや葛藤が出てきました。本校の先生方に相談しながら自分の進路を再度見つめ直し、ビジネスの観点から日本舞踊が発展する可能性を探すために経営学を学ぶことができる高崎商科大学に進学しました。

私はここで一度夢を諦めました。が、その後も趣味として細々と踊りは続けていました。今年の七月、縁あってながの祇園祭に藤間勢矢として出演の機会を頂き、改めて自分で表現することが楽しくて仕方がないことに気が付きました。失敗しても諦めなければどこかで拓ける道があるかもしれません。将来の自分が笑えるように、今真剣に自分の人生に向き合ってみてください。私の経験が皆さんの励みになれば幸いです。応援しています。

## 2025 関東大会・国体・全国大会 出場結果報告



## アーチェリー部

## R7. 6. 7~6. 8 関東大会

男子団体 9位 指出峻亮(F2-6)・下山琉葵(F2-6)・牧口優斗(F2-10)  
 女子団体 9位 清水沙蘭(F2-4)・関口美優(F2-6)・磯部ほのか(S2-2)  
 男子個人 17位 牧口、38位 下山、47位 指出、65位 千木良 駿(S3-2)  
 女子個人 9位 清水、41位 磯部、56位 関口、58位 富澤桃花(F2-9)

## R7. 8. 6~8. 8 インターハイ

男子団体 36位 指出・牧口・磯田凌一(F3-7) 女子個人 128位 清水

## R7. 8. 17 国体関東ブロック予選

少年男子 5位 指出・牧口 少年女子 4位 清水



## バドミントン部

## R7. 6. 6~6. 8 令和7年度関東高等学校バドミントン大会

男子学校対抗 2回戦  
 金澤未来(F3-3)・相川武蔵(F3-11)・新井遥人(F3-11)・新井佑翼(F2-7)  
 齊藤聖矢(F2-6)・村山蓮(F2-6)・後藤達人(F2-6)・権田葵斗(F1-5)  
 女子学校対抗 3回戦

相川和葉(F3-10)・新井爽月(F2-5)・磯野友香(F2-1)・山本佑月(S2-1)  
 井上舞桜(F1-8)・吉井蒼葉(F1-9)・原心夢(F1-9)・久保奈津(F1-4)

## R7. 8. 4~8. 9 令和7年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技

女子学校対抗 1回戦  
 相川和葉(F3-10)・新井爽月(F2-5)・磯野友香(F2-1)・山本佑月(S2-1)  
 井上舞桜(F1-8)・吉井蒼葉(F1-9)・原心夢(F1-9)・久保奈津(F1-4)

女子ダブルス 2回戦 相川和葉(F3-10)・井上舞桜(F1-8)  
 1回戦 新井爽月(F2-5)・磯野友香(F2-1)

男子ダブルス 1回戦 相川武蔵(F3-11)・新井佑翼(F2-7)

女子シングルス 1回戦 相川和葉(F3-10)

## R7. 8. 22~8. 24 令和7年度国民スポーツ大会関東ブロック予選

少年男子 予選リーグ3位 相川武蔵(F3-11)・後藤達人(F2-6)

## R7. 8. 27~8. 29 令和7年度全国私立高等学校選抜バドミントン大会

女子学校対抗 48校中28位

新井爽月(F2-5)・磯野友香(F2-1)・山本佑月(S2-1)・岩間夕奈(F2-11)  
 井上舞桜(F1-8)・吉井蒼葉(F1-9)・原心夢(F1-9)・久保奈津(F1-4)



## フェンシング部

## R7. 6. 6~6. 8 令和7年度関東高等学校フェンシング大会

女子個人 準優勝 齋藤伽蓮(F2-5)、3位 加藤里菜(F2-7)、5位 砂山青葉(F3-9)

男子個人 トーナメント1回戦 金井惺(F2-6)・木樽隆詩(F2-5)

男子学校対抗 1回戦敗退

橋上蓮(F3-1)・齋藤昊(F3-5)・木樽隆詩(F2-5)・金井惺(F2-6)  
 山口政宗(F2-8)

女子学校対抗 準優勝

砂山青葉(F3-9)・加藤里菜(F2-7)・齋藤伽蓮(F2-5)・並木胡桃(F2-2)  
 木村娃玖愛(F1-8)

## R7. 8. 5~8. 9 令和7年度全国高等学校総合体育大会

男子個人エペ トーナメント1回戦 金井惺(F2-6)

男子個人サーブル トーナメント2回戦 齋藤昊(F3-5)、  
 予選敗退 山口政宗(F2-8)

男子個人フルーレ 予選敗退 金井惺(F2-6)

女子個人エペ トーナメント2回戦 齋藤伽蓮(F2-5)、  
 トーナメント1回戦 砂山青葉(F3-9)

女子個人サーブル 6位 加藤里菜(F2-7)、  
 トーナメント2回戦 木村娃玖愛(F1-8)

女子個人フルーレ トーナメント2回戦 加藤里菜・齋藤伽蓮

## R7. 8. 15~8. 17 令和7年度国民スポーツ大会関東ブロック予選

少年女子 5位 群馬県(砂山青葉・加藤里菜・齋藤伽蓮)

## R7. 8. 23~8. 24 令和7年度北関東フェンシング選手権全日本選手権北関東予選

女子個人エペ 3位 齋藤伽蓮

女子フルーレ個人 5位 木村娃玖愛

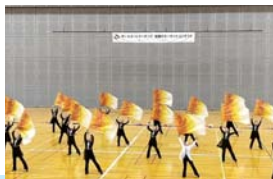
女子フルーレ団体 準優勝 加藤・齋藤・並木・木村



## ベップアーツ部

## R7. 7. 20 関東カラーガードコンテスト 高等学校の部 金賞

中宮麻友(S3-1)・市地結衣(F3-2)・今井夕月(F3-3)・  
阿藤千歩(F3-8)・櫻田若菜(F3-8)・鬼形菜由(S3-1)・  
木島知香(S3-1)・倉林萌華(S3-1)・津久井優和(S3-2)・  
若林あやめ(S3-2)・小林愛音(F2-3)・石塚万葉(F2-6)・  
櫻井優花(F2-6)・後藤愛佳(F2-7)・広井花音(F2-10)・  
霞 沙彩(F2-11)・神 百花(F2-11)・三津田敬子(F2-11)・  
小林音衣(S2-2)



## 空手道部

## R7. 6. 7～6. 8 第54回関東高等学校空手道大会

女子団体組手 出場 島田千桜(F2-10)・芹沢音歌(F2-9)・田中恋音(F2-8)・  
薄井那菜(F2-2)・川田真生(F1-5)・徳井彩姫(F1-5)・反町衣那(F1-9)  
女子団体形 出場 菊池理々夏(F1-6)・反町衣那(F1-9)・薄井那菜(F2-2)・  
星野ひより(F3-5)・寺内瑠菜(F3-6)・風間恋海(F3-8)  
女子個人形 出場 寺内瑠菜(F3-6)  
男子団体組手 出場 徳井渉介(S3-1)・松井翔汰(F3-5)・金井侑晟(F3-10)・  
温井日陽(F3-10)・庄司 大和(F3-10)・庄司太一(F3-9)・  
天野聖成(F2-6)  
男子団体形 出場 徳井渉介(S3-1)・松井翔汰(F3-5)・金井侑晟(F3-10)・  
天野聖成(F1-10)・大塚淳生(F1-7)・井上百合也(F1-8)  
男子個人組手 出場 金井侑晟(F3-10)・温井日陽(F3-10)



## R7. 6. 29 第56回関東空手道選手権大会

少年男子組手 ベスト 8 金井侑晟(F3-10)

## R7. 8. 6～8. 10 第52回全国高等学校空手道選手権大会

女子団体組手 2回戦 薄井那菜(F2-2)・田中恋音(F2-8)・芹沢音歌(F2-9)・  
島田千桜(F2-10)・川田真生(F1-5)・徳井彩姫(F1-5)・反町衣那(F1-9)  
男子個人組手 1回戦 金井侑晟(F3-10)

## 放送部

## R7. 7. 21～7. 23 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会出場

ラジオドキュメント部門、創作テレビドラマ部門 準々決勝  
大塚千音(F3-1)・小林夏実(F3-1)・伊藤彰利(F3-8)・林愛純(F3-9)・松本歩夏(F3-9)・  
小井土未来(F3-11)・小池凜音(S3-1)・新妻大輝(F2-3)・山田航平(F2-3)  
アナウンス部門 準々決勝 伊藤彰利(F3-8) 朗読部門 準々決勝 大塚千音(F3-1)

## 文芸部

## R7. 7. 25～7. 28 第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文2025

福島環(F3-1)



## バトントワリング部

## R7. 7. 26～7. 28 第49回全国高等学校総合文化祭かがわ総文祭2025

パレード部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 出場  
石井星風(F3-9)・小澤ななみ(F2-4)・川野由紗(F2-4)・宮一結愛花(F2-5)・  
齋木芽衣(F2-6)・木村美春(F2-8)・天田莉央(F2-10)・近藤花連(F2-10)



## バレーボール部

## R7. 5. 30～6. 1 令和7年度第79回関東高等学校女子バレーボール大会 出場

## R7. 7. 22～7. 24 第33回関東私立高等学校男女バレーボール選手権 出場

吉岡咲芽(F3-7)・清水叶愛(F3-8)・中井乃愛(F3-8)・引田玲蘭(F3-9)・鈴木咲絵(F3-11)・関口もも(S3-2)・  
小須田美星(F2-5)・土屋実桜(F2-5)・赤岩柚香(F2-6)・加藤紗良(F2-6)・粕谷咲花(F2-7)・植野心花(F2-8)・  
高橋愛菜(F2-8)・武井一桜(F2-9)・荻野奈菜(F2-11)・杉村まゆり(F2-11)・長岡和花(S2-1)・井出陽葉莉(S2-2)・  
松井すず(F1-5)・松澤陽葵(F1-5)・恩幣心菜(F1-6)・岸本恭佳(F1-6)・青木唯(F1-7)・森るみな(F1-7)・  
秋山颯希(F1-8)・高橋絢音(F1-8)・笛木愛結(F1-8)・山井ももか(F1-8)・朝倉奈々(F1-9)・野澤優羽(F1-9)・  
野路怜愛(F1-10)・渡邊南心(F1-10)

## 軽音楽部

## R7. 8. 19～8. 20 第12回全国高等学校軽音楽コンテスト

本校軽音楽部の Sense of Wonder が県大会で最優秀賞を受賞し、  
群馬県代表として全国大会に出場しました。

Sense of Wonder 水澤里緒菜(F3-1)・中嶋莉子(F3-4)・田中彩音(F3-5)・中木凜香(F3-11)







F 1 - 1

## スポーツ大会

9月2日(火)・3日(水) 高崎アリーナでスポーツ大会が開催されました。生徒による球技や各種レース種目に加え、綱引きと玉入れには、保護者の皆さんにもご参加いただき、大いに盛り上がる大会となりました。



F 1 - 2



F 1 - 3



F 1 - 4



F 1 - 5



F 1 - 6



F 1 - 7



F 1 - 8



F 1 - 9



F 1 - 10



S 1 - 1



S 1 - 2





F2-1



F2-2



F2-3



F2-4



F2-5



F2-6



F2-7



F2-8



F2-9





F 2-10



F 2-11



S 2-1



S 2-2



F 3-1



F 3-2



F 3-3



F 3-4



F 3-5



F 3-6





保護者の皆さん、ご参加ありがとうございました



## 7月 海外研修

シアトル郊外で行われた約 3 週間の海外研修に 16 名の生徒が参加しました。



## つくば研修

特別進学選抜コース 1・2 年生は、7 月 28 日・29 日につくば研修に参加しました。筑波研究学園都市の研究機関の見学や、本校卒業の筑波大学生との交流を通じて視野を広げました。



## 吹奏楽部 第40回定期演奏会

私たち吹奏楽部は、9 月 6 日に第 40 回定期演奏会を行いました。部員のこれまでの努力が実を結び、ご来場くださった方々からたくさんの称賛の言葉をいただくことができたことを心から嬉しく思います。また、保護者の方々、先生方をはじめ、支えてくださった皆さんに演奏により感謝と感動を伝えることができていれば幸いです。

最後に、後輩たちも来年の定期演奏会を笑顔で迎えられるように仲間と共に素敵な音楽を奏でて欲しいです。



## 編集後記

今年 8 月 5 日、伊勢崎市で最高気温 41.8 度を記録し、日本の歴代最高気温を更新しました。全国的に異常な暑さが続き、なんとビールの売り上げまでもが減少するほどの猛暑となりました。このままでは、日本は「四季の国」から「二季(夏と冬)の国」へと変わってしまうのではないかという予測にも、現実味が帯びてきたように感じられます。

そんな厳しい暑さの中でも、全国各地で開催された大会で活躍した生徒、秋の大会に向けて練習試合や合宿で汗を流し、部活動に励んだ生徒がいました。補習や学習室で勉強に取り組み、進路達成に向けて

努力を重ねた生徒もいれば、海外研修に参加したり、自分の興味のあることに時間を費やした生徒もいたことでしょう。

それぞれが思い思いの夏を過ごし、いよいよ 2 学期を迎えました。早々にスポーツ大会が行われ、大いに盛り上がり、夏休みモードから気持ちを切り替えるきっかけにもなったのではないのでしょうか。1 年も後半に入り、少しずつ秋の気配も感じられるようになってきました。夏の経験を糧に、それぞれのペースで、充実した 2 学期を過ごしてほしいと思います。

(教頭 大澤)